

新型コロナウイルス感染症により様々な支障が生じ、日常生活の中で、つらいと感じたり、不安を感じたりされている皆さまも多いのではないかと思います。

皆さまのこのような気持ちについて、日本赤十字社のホームページに掲載されている「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」をご紹介します。

この中では、「病気そのもの」、「不安と恐れ」、「嫌悪・偏見・差別」という新型コロナウイルス感染症の3つの顔と、また、それらを防ぐため、振り回されないための工夫について紹介されています。

是非一度ご覧いただき、とりわけ「不安と恐れ」、「嫌悪・偏見・差別」を防ぐための行動を心がけていただきたいと思います。

また、この暑い中では、マスクの着用により、新型コロナウイルス感染症に加え、例年よりも熱中症の予防にも気をつける必要があります。暑さを避け、水分をこまめに摂るといった「熱中症予防」と、密集、密接、密閉の3密を避けるといった「新しい生活様式」を両立させましょう。

特に、熱中症になりやすい高齢者や子どもは、特に気をつける必要がありますので、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

市内小中学校では、新型コロナウイルス感染症の影響で例年より短い夏休みも今週で終わり、来週から2学期が始まります。まだまだ暑い中で頑張っている子どもたちを笑顔で学校に送り出せるよう、周りにいる私たち大人も頑張りましょう。

私も、皆さまと共に頑張ります。

令和2年 8月20日  
中間市長 福田 健次